

2019年11月7日

「直腸癌手術における縫合不全のリスク因子の検討」

1. 研究の対象

2014年1月から2019年12月までに、当センターで直腸癌に対して切除術を行った患者さんのうち、吻合再建をした患者さん

2. 研究目的・方法

【目的】当科における直腸癌術後の縫合不全のリスク因子を明らかにし、適切な予防法を検討する。

【方法】直腸癌術後の縫合不全リスク因子の調査を行う

【研究期間】2019年12月1日～2021年12月31日

3. 利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、手術内容、病理診断、合併症、再発、予後など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター消化器外科

研究責任者：小森孝通

分担医師：井上彬・西沢佑次郎

電話 06-6692-1201 FAX 06-6606-7032